

2018. 5. 15 第63号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様



これから経験を積み重ね、一人前の社会人となる姿が楽しみです。皆様の暖かいご支援をお願い致します。
(事務長 鶴田 毅彦)

平成30年4月2日(月)、でじま・くにくさ6階会議室にてあと会グループの入社式が行われました。今年度はグループ全体で17名の新しい仲間を迎えることができました。
新入社員の代表挨拶では「あと会の一員として、素直な気持ちでまっすぐに歩んでいけるように、また、人との繋がりがや縁を大切にしながら、関わらせて頂く方々の人生に、希望と輝きを届られるよう、日々努力したい」と力強く宣言し、とても心強く感じました。



新人研修

新人研修では、現場において必要とされる知識、技術の基本となるものを学びます。社会人としての心構えに始まり、介護技術、感染防止、接遇など様々なものがあります。最初の座学では、講義をおこなう先輩職員から教科書通りではない現場を通した話に新人職員は目を輝かせて聞いていました。

2週間の研修では、新人職員の難しそうな顔、明るい表情、笑い声、やる気に満ちた顔など多くの表情がありました。研修で学んだことを忘れず、今後に活かす多くのご利用者のやすらぎ、喜び、豊かさにつなげていけるよう期待しています。

(老人保健施設

くにくさ)

介護主任 杉本信太郎



平成30年度 新人職員紹介

ふかわ エリア

抱負：目の前の利用者さんと向き合う時間を大切にできる職員になりたいです。
学び続ける姿勢を忘れず、笑顔で前向きに頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いたします。
尊敬する人：新島 襄



介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
加地 真理子
同志社大学
社会福祉学科

抱負：ご利用者とのコミュニケーションを基盤にし、介護をしていきたいです。
ご利用者の言葉を傾聴し、気持ちに寄り添っていきます。
尊敬する人：ニイリエ



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
木村 彰宏
広島国際大学
医療福祉学科

抱負：ご利用者一人ひとりに合ったケアを提供し、ご利用者の想いに寄り添える介護職員になりたいです。
その為に、日々のコミュニケーションを大切にしたいと思えます。
尊敬する人：母親



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
堀口 ひかり
広島文教女子大学
人間福祉学科

抱負：現場でたくさんのご利用者、そのご家族と接し、その経験を通じて社会福祉士の資格保持者として相談員と働いていきたい。また仕事をしたいだけでなく、あと会の一員として誇りをもって働きたいです。
尊敬する人：配属先ユニットの先輩職員



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
岩崎 和也
広島国際大学
医療福祉学科

抱負：これまで様々な人に支えられてきた事に対する感謝の気持ちを忘れず、自分自身が誰かを支えられるような人間となるよう、努力していきたいです。
尊敬する人：恩師



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
日垣 小百合
広島文教女子大学
人間福祉学科

抱負：学生の頃からユニットケアについて学びたいと思っていた為、ケアの方法を学びつつ、ご利用者がその人らしい生活を送っていただけできるよう、日々精進していきたいと思えます。
尊敬する人：りは・くにくさ職員：笑顔いっぱいのお田さん



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
飯田 冬海
広島県立黒瀬高等学校
福祉科

抱負：大学で学んだ介護技術と知識で、頼りにしていただける人材を目指します。まだ分からないことも多いので配属先で学び、あと会の一員として一杯努力してまいりますので、よろしくお願いたします。
尊敬する人：父親 物事を最後までやり遂げる姿勢



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
新竹 淳平
広島国際大学
医療福祉学科

抱負：あと会の理念のひとつである、よろこびを日々の食生活で感じていただきたい。ご利用者に安心安全で毎日楽しみにして頂けるようなお食事を提供出来るよう精一杯頑張ります。
尊敬する人：祖父母



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
檜 美穂
安田女子大学
管理栄養学科

抱負：私は介護の知識や経験はありませんが、先輩職員に教えていただいた事をきちんと覚え、ご利用者に喜んでもらえるような介助が出来るように頑張っていきたいと思えます。
尊敬する人：荒賀選手



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
岡本 晃輝
広島県立向原高等学校
普通科

阿戸・矢野エリア



本部
(営業管理)
渡邊 能生
広島経済大学
経営学科

抱負.. 新人とご紹介頂くには、あまりにも年齢を重ねており恐縮ですが、あと会に関わる皆さまに、助かるな」と思って頂けるような職員に1日でも早くなれるよう努力いたします。よろしくお願いたします。
尊敬する人.. 上杉 鷹山(つえすぎやぶざん) 江戸時代米沢藩のお殿様だった方です。



特別養護老人ホーム
くにくさ苑
池田 桃子
広島国際大学
医療栄養学科

抱負.. 厨房でご利用者の食事の調理・盛り付けを行っています。まだ、手際よくこなすことは難しいですが、ご利用者や職員の皆さんに信頼して頂けるよう、努力を重ねていきたいと思っております。
尊敬する人.. 栄養課の皆さん



介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
平田 海
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. 社会人1年目のテーマは初めから全てをやること欲張らず、1つずつできることを増やしていくことです。
どうぞよろしくお願いたします。
尊敬する人.. 真田 幸村



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
山下 紘寛
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. ご利用者と一緒に、楽しい、や、おいしい、といった感情を共有し、分かち合いたいです。そして、職員の先輩方とスムーズに連携がとれるよう、頑張ります。
尊敬する人.. 吉川 眞先生



特別養護老人ホーム
くにくさ苑
村上 遥
広島県立黒瀬高等学校
福祉科

抱負.. 親しみやすい職員になりたいです。また、利用者様に安心して過ごしていただく為、ひとりひとりの今までの生活や自立度に合った介助を提供できるように、努めていきます。
尊敬する人.. 高校の担任の先生



老人保健施設りは・くにくさ
デイケア
岡崎 悠希
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. 「常に初陣」私の尊敬する大泉洋が大好きな水曜どうでしょうで放った一言です。いつまでも初陣の時に抱いた気持ちを忘れず何事にも挑んでいきたいです。そして今この時間が思い出になったとき後悔が残らないよう今を大切にしていきたいと思っております。
尊敬する人.. 大泉 洋

でじま エリア



老人保健施設
りは・くにくさ
中西 健斗
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. ご利用者様、そのご家族様、また多くの職員の方々と一緒に誠意関わることの良いケアが提供できるように日々励んでいきたいと思っております。まだまだ未熟者ではありますがどうぞよろしくお願いたします。
尊敬する人.. カープの廣瀬 純



老人保健施設
りは・くにくさ
吉原 寛
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. 私は常に誰かに見られていることを意識しながら身だしなみ、態度に気をつけていきたいと思っております。また、福祉の役割を担う一人として自分の行動に最後まで責任を持ちたいです。
尊敬する人.. 荻野 公介



グループホーム
ダーラナの・くにくさ
森本 美奈子
広島国際大学
医療福祉学科

抱負.. ご利用者が日常の中で、よるこびのある生活を過ごしていただけるよう、今まで歩まれてきた人生や思いを大切に、コミュニケーションに努めていきます。
尊敬する人.. 社会福祉士での実習先の施設長兼実習担当者

平成29年度 事業報告

(1) 法令遵守の徹底

全職員参加の研修を本年度も継続して実施し、全職員に法令遵守の徹底を行った。また、外部講師を招いて法令遵守に関する研修も別々実施し、今後ますます社会の関心が高まる中、個々の職員に徹底することができた。

(2) サービスの質の向上と事例発表大会の実施

各施設・事業所ごとにサービスの質の向上を目的とした事例発表大会を実施した。19事業所・部署により発表を行い、関連の深い種別毎に5つの種別に分かれて実施。法人内の他の事業所の取り組みの水平展開を図った。

(3) 適正な法人維持資金の積立

前年度に引き続き、B・S・Cを用いた事業計画を各事業所ごとに立案し、事業所ごとの財務目標を明確にし、収益の向上を図った。

(4) 優秀な人材の確保

法人本部で採用を一括して行い、就職説明会を年間2回実施し、延べ92名に参加いただくことができた。結果、全国的な求人難にもかかわらず、平成29年4月には17名（うち介護福祉士4名、社会福祉士7名、管理栄養士2名）の新卒者採用、目標達成に至った。

(5) 教育体系・キャリアパスの改善

本年度より、各事業所の専門職種の主任クラスが集まって、各職種ごとにサービスの標準化・質の向上を目指した取り組みを実施する部会を立ち上げた。また、各部長を含めた法人研修委員会を開催し、法人全体の階層別研修を計画的に実施した。

(6) 海外交流の促進

スウェーデン・パティレ市との人材交流を目的とした研修を本年度も継続して実施し、本年度は、グループで2名の現場職員を派遣。パティレ市からも現場職員の受け入れを行い、現場レベルでの交流に努めた。本交流事業は次年度以降も引き続き継続実施する。また、ドイツからのボランティア留学

生についても引き続き受け入れた。

(7) マニュアル類の整備・5S運動の徹底

本年度は、くにくさ苑、りは・くにくさ、ふかわ・くにくさ、でま・くにくさの5S運動を実施し、各施設毎に作成したチェックリストに基づき、評価を実施した。評価内容については、各施設にフィードバックし、評価に基づく改善を写真つきで報告し、改善を図った。本運動については、次年度も継続して実施する。

(8) 地域貢献事業の推進

阿戸地区まちおこし委員会に職員を派遣したり、また家族介護者教室に専門職を積極的に派遣し、地域福祉の増進に寄与することができた。次年度以降も社会福祉法人の使命として地域に愛される施設づくりを進めていく。

平成30年度 事業計画

(1) 法令遵守の徹底

前年度に引き続き、コンプライアンスの徹底を図る。研修等の場を活用し、関連法令（社会福祉法、老人福祉法、介護保険法、医療法等）の周知徹底を行うと共に、法令に則ったサービスを提供する。

(2) サービスの質の向上と事例発表大会の実施

各施設・事業所ごとに、課題となるサービスの改善を計画的に取り組み、利用者満足度の向上を図る。また、各施設・事業所ごとに、これまでのチームの課題をどう強みに転換することができたのか、事例発表を実施し、水平展開を図る。

(3) 適正な法人維持資金の積立

平成30年4月の介護保険法の改正を踏まえて、各事業所ごとに算定できる加算を再度検討し、収益の安定化を図る。また、地域の居宅介護支援事業所へも引き続き営業活動を行い、法人全体の稼働率を適正に管理していくとともに、適切な法人維持資金を担保しつつ、老朽化した設備への投資等も積極

的に行っていく。

(4) 優秀な人材の確保

優秀な人材を一人でも多く確保するため、グループでの取り組みを学生に発信し、法人認知度を高めていく。また現在も本部署人事課を進めている、出前授業・学校訪問を本年度も継続して続けていく。また、採用エリアを広島市内から、Uターン学生も視野に入れて、一人でも多くの優秀な人材の確保に努める。

(5) 法人25周年誌の発行

創業時よりありと会グループが大切にしている理念・方向性をこれまでの改革の歴史を通じて、次世代に承継していくため、法人25周年誌を発刊する。また、記念誌編纂にはこれまでと会の改革を指導いただいた関係各位にも協力をいただく。

(6) 教育体系・キャリアパスの改善とコア人材の育成

職員のモチベーションを高め、やりがい・働きがいのある職場風土を醸成するため、階層別研修制度の見直しを実施し、各職種ごとにキャリアパス計画を改善する。賃金と連動した形で見える化し、職員に公開する。また、次世代を担う中堅管理職の育成も同時に行う。

(7) 海外交流の促進

スウェーデン・パティレ市との職員の相互交流の提携を下し、前年度に引き続き2名程度の現場スタッフ、管理職等を派遣する海外交流事業の継続を図る。また、ドイツからのボランティア留学生については、前年に引き続き2名継続受入する予定である。

(8) マニュアル類の整備・5S運動の徹底

はたらきやすい職場環境の整備を目的として、各拠点委員会主導の下、必要なマニュアル類の整備、5S運動を実施する。5S運動については、各施設ごとに実施し、運動前後で成果が分かるように年度末に写真等で報告する。

(9) 地域貢献事業の推進

広島市社協と連携し、地域のニーズに応じた地域貢献を行う。法人に地域貢献推進担当者配置し、地域の抱える諸課題の解決に積極的に関わっていく。

介護の知恵袋

編集後記

新緑の香りがすがすがしい季節になりました。

4月には満開の桜とともに、気持ち新たにグループ全体で17名の新人職員を迎えることができました。今回はそんなやる気に満ちたフレッシュな新人職員の紹介を2面から3面に渡り「ドン」と掲載させて頂きました。大空を力強く泳ぐ鯉のほりのような彼らの今後の活躍が楽しみです。

そして、今号の介護の知恵袋は「日光浴のすすめ」をテーマに掲載させて頂きました。季節に合ったテーマをイラストも使い掲載していますので、ぜひ参考にして頂ければ幸いです。次号の掲載もどうぞご期待下さい。

くにくさ苑 介護職 武田正登



6・7・8月の行事予定

- 6月 焼肉会
- 7月 花火大会
- 7月 追悼法要
- 8月 夏祭り

このほかにも、毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行っています。